

たかのす

人口と世帯数

10月31日現在		(前月比)
総人口	25,373人	(16人増)
男	12,339人	(11人増)
女	13,034人	(5人増)
世帯数	7,019世帯	(増減なし)

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係



働く若者

大工の棟梁として励む千葉正和君(横須・23歳)
 彼は、中学校卒業と同時に、埼玉県で建築業を営むおじさんの家で大工見習として五年間働き、一人前になってUターン。一年ばかり地元の工務店で働いたが、二十一歳の若さで独立。現在は六人の大工さんの棟梁として励んでいるが、将来の夢はグリーンと大きい。彼、腕はもちろん、若いだけにセンスは抜群。なによりもお客さんの信用が厚く、棟梁となっから十六軒目の新築工事に励んでいるが、このあとも数軒の工事が予定されているというモチぶり…。

また、仕事のほかでも地域活動に積極的に参加、今年の四月からは七日市地区の青年会長を務めるなど信望が厚い。

No. 374

52・12・15

水田転作

厳しい配分となる

面積は 217ヘクタール

＝各農家への配分は 明年1月中に＝

県では、去る十一月二十九日秋田市で全県助役会議を開き、昭和五十三年度の水田転作面積を示しましたが、当町には面積で二百十七ha、転作率では七・四％(本県の転作率七・七％)が配分され、五十二年度に比べ四倍。一ha(町歩)に対し約八a(八畝)の転作となり、厳しい配分となりました。

転作の短根人参 七日市地区で



水田の転作については、新聞、テレビ等ですでに承知のことと思いますが、国では、米の需給を均衡させつつ農産物の総合的な自給力の向上を図るため、長期的な視野に立って、五十三年度から新たに水田利用再編対策(水田転作)を実施することになり、それぞれ各都道府県に転作配分したものです。

県からの転作に関する通知によると、本県の転作率は七・七％で全国平均の十三・四％に比べかなり低い。また限度数量も全国平均四・六％の減少率に対し、わずか〇・五％と全国最少にとどまったことは、本県が主張してきた農業生産の地域分担と、これまでの転作に対する協力度が配慮されたものと思う、と説明。

しかし、この目標面積を達成することは極めて厳しいが、米産県として食糧制度を堅持し、これを契機に米を根幹とする複合経営を確立、本県農業の体質改善を図ることも極めて重要な課題であるので、趣旨を十分ご理解のうえ強力に推進してほしい、と述べています。

町では、配分となった水田転作面積二百十七haについて、現在各農家においている「水田面積

の調査」が出来しだい、農業関係機関と十分協議をしながら、遅くとも明年の一月中には各農家に配分したいと考えております。五十二年度に比べ、四倍と厳しい配分ですが、各農家は農協等とよく連携をとりながら集落ぐるみの計画的な転作など、主旨をご理解のうえ、目標推進に特段のご協力をお願いします。

水田面積調査の

おねがい!!

町では、五十三年度において政

府に米を売り渡し予定農家にに対し「水田面積調査」を実施しておりますが、売り渡しのない農家で転作に協力のできる農家は、十二月二十五日まで役場農林課にお届けくださるようお願いいたします。

税の窓

年末調整

十二月は源泉所得税の年末調整の月です。

サラリーマンの所得税は、毎月の給料やボーナスの支給のときに源泉徴収されています。しかし、その月の給料に対する税金は概算的なものですから、その年間合計額は、一年間の給与総額に対する正規な税額(年税額)とは一致しないのが普通です。このため、その年最後に給料が支払われるときにその差額を精算します。これが年末調整です。

年末調整では、扶養控除や生命保険料控除、二年目以降の住宅取得控除などが行われますが、これらの控除の金額は、サラリーマンの皆さんが勤務先に提出する申告書によって計算されますので、誤りのない申告をすることが大切です。なお、多額の医療費を支払った場合の医療費控除や災害にあった場合の雑損控除などを受けるには、税務署に確定申告をすることになりますので、詳しくは大館税務署か税務相談室にお尋ねください。

町長日誌

11月16日～11月30日

- 16日 北秋田、大館、鹿角地方遺族会
- 17日 米代川地域施設計画区有志林野等所在市町村長有志協議会
- 19日 獣魂祭
- 20日 建設技能高等訓練校労働大臣表彰祝賀会
- 20日 鷹巣阿仁部家庭婦人パレール大会
- 24日 郡市柔道大会
- 24日 秋田県農協ビル落成式
- 25日 秋田市農業指導センター運営委員会
- 26日 知事と全県町村長行政連絡会議
- 27日 全県家庭婦人パレール大会
- 28日 秋田県スポーツ振興審議会
- 29日 坊沢簡易水道事業協議会
- 30日 全国町村長大会
- 11月16日～11月30日 全国豪雪地帯町村議長大会議
- 18日 全国町村議会議長大会
- 19日 獣魂祭
- 26日 阿仁合線廃止と貨物輸送合理化に反対する大館・北秋田地区共闘会議結成総会

交通確保に万全の態勢

除雪機械借上げに一千九百八十万円



る百五十*を町で除雪することにしております。

町で除雪する百五十*の内、鷹巣地区の市内とあけほの町、七日市、松沢線、糠沢、今泉間の旧国道など四十

七*を町のブルドーザー、ロータリー、ショベルローダー各一台とグレーター、除雪トラック各二台、計七台で除雪。残る百三

七*を十七業者に委託して除雪することにしております。

町では、積雪による交通の途絶や混乱を防ぐため、除雪対策本部を作り交通路の確保に万全を期しています。

この冬の除雪延長は、二百二十一*に及んでおり、この内、建設省が国道七号線十三*、県が国道一〇五号線、県道大館、鷹巣線、鷹巣、川井堂川線、比内、小森、揚の下、岩脇線など五十八*。残

除雪障害物は除去

降雪のあつた日は、みなさんの生活に支障のないよう、早期から除雪作業が行われますが、作業能

率をあげるため次のことについてご協力をお願いします。

▽道路上に物や車を置かれますと、その部分が除雪できなくなり、作業能率が低下するばかりでなく、みんなに迷惑をかけますので、路上には物を置かないでください。

▽除雪により、家の前に入った雪は道路に押し出さないと、道路の端に積み上げるなどして交通

確保にご協力ください。
▽屋根から降した雪は、各家庭で責任をもって除雪、道路には出さないでください。

雪の知識豆辞典

雪の重さ

▽新積雪の場合、一平方メートルに約一貫の積雪で約八十鈴(約二十一貫)

▽積雪に水分を含んだ場合、一平方メートルに約一貫の積雪で三百鈴(四百鈴(八十貫)百七貫)

▽多雪地帯の一般木造建物は、一

平方メートルに三百鈴に耐える慣例構造になっている。
▽屋根に加わる重さは、雪の他に風の力が加わる。従って少なくとも七十鈴を超えない内に雪降ろしの必要がある。



町内除雪計画図

凡例	除雪者	除雪距離
———	国	13 km
- - - - -	県	58 km
.....	町	150 km

身近な相談相手

新しい民生委員に六十四名

社会福祉の増進に期待

任期満了にともなう新しい民生委員が、十二月一日付けで厚生大臣から委嘱を受け活動を開始しております。

民生委員は、不幸にして恵まれないかたや、自力では解決できない大きな悩みで苦しんでいるかたがたを力づけ、問題解決の糸口を一緒に考え、みなさんの手助けをするのが大きな役目です。みなさんの悩みごとを気軽にご相談ください。

十二月一日付けで厚生大臣から委嘱を受けた当町の民生委員は六十四名。内、男三十九名、女二十五名で、任期は三年です。

民生委員は、担当する区域内の実情を調査したり、母子家庭やお年寄り、身障者のいる家庭などを訪問して、みなさんから寄せられるいろいろな相談を受けたり、経済問題や福祉に関する問題のほかあらゆる心配ごとや悩みごとのよき相談相手となるほか、地域のみなさんと協力しながら児童の健全育成、事故防止運動など、さまざまな活動もすすめています。

- のとおりですので、お気軽にご相談ください。
- (一)内は、担当区域です。
- 〔藤原地区〕
花田三郎(駅前、材木町) 沢田ミヨ(末広町、新松葉町) 草野リヤウ(北新町、福住町) 佐藤留治(松葉町、太平町) 佐藤昭雄(栄町) 浜松正巳(西仲通) 九島令(花園町、米代町) 戸島佐喜子(東旭町) 亀山米蔵(旭町) 佐藤弘(三吉町、桜木町) 二階堂ミツ(西旭町) 佐藤良市(東住吉町、西住吉町) 成田郁子(東横町、東横町) 金沢国三(舟見町、新舟見町) 成田鶴子(学校通) 宍戸祥子(仲町)
- 高橋トシ(新旭町) 畠山要吉(南鷹巣三十三・三十一区) 永井孝行(南鷹巣三十三・三十三区) 高橋栄一(大町、元新町) 河田秀子(東仲通、あけぼの町) 永井永治(伊勢町、森館町)
- 〔綴子地区〕
一関茂子(上町) 佐藤治三郎(下町) 武内良一(小田、田子ケ沢、松原) 畠山堅逸(岩谷、二本杉) 小笠原敏(大畑) 畠山藤一郎(向黒沢) 出川博子(糠沢、旭ヶ丘) 畠山末四郎(昭和、大堤、前野団地) 工藤勝(田中)

- 大川孝造(新田中、南田中) 金沢三治(古閑) 村上ヒロ(掛泥) 村上孝四郎(高野尻 団地)
- 〔坊沢地区〕
津谷清助(深閑) 佐藤七三郎(相善町) 津谷フミ(羽立) 能登谷キヌ(上町、大町) 藤原興直(街道町、新屋敷) 桜庭角蔵(蟹沢) 成田与五郎(緑ヶ丘)
- 〔七座地区〕
大川静江(黒沢) 野呂重光(前山) 成田良子(今泉)
- 〔栄地区〕
松尾政雄(太田) 岩谷信夫(摩当) 加賀喜藏(李岱、岩坂、下大沢) 亀山博(田沢)
- 〔沢口地区〕
佐藤正義(坊山、四渡、湯ノ岱) 畠山トヨ(小森、中屋敷) 本間三義(脇神、上野) 畠山慎之進(藤株、高森岱、高村岱) 小塚福治(堂ヶ岱、米の岱) 中島末治(舟場) 中島擁(小ヶ田、川口、湯車)

- 〔七日市地区〕
藤本久恵(明利又、松沢) 鈴木宣武(上舟木) 畠山憲(三ノ渡) 与助岱、黒森、佐藤健一(下舟木、深沢、吉ヶ沢、品類) 佐藤ツヨ(大畑、中畑、妹尾館) 九島静江(岩脇、吉野、横瀬) 堀部ナカ(葛黒) 佐藤忠治(七日市、根木屋敷)

戸籍問答

入籍届について

問 〓私は二年前に夫と離婚しましたが、夫との間には二人の子供があり、この子供の親権者は母である私です。

二人の子供は私と同居していますが、戸籍は別れた夫の戸籍に入っているため、子供と私の姓(氏)が違い、いろいろと都合な場合があります。子供二人を私の戸籍に入れるにはどう

したらよいでしょうか。
答 〓子が父または母と姓(氏)を異にする場合に、父または母の姓(氏)を称して、父または母の戸籍に入ることを入籍といいますが、この場合には役場に入籍届をしなければなりません。入籍届の用紙は役場戸籍係に備えてあります。

入籍届をするには、必ず家庭裁判所の「子の氏を母の氏に変更する」旨の許可がなければなりません。そしてその「氏の変更許可の審判書の謄本」を届書に付けなければ、入籍届は受けられません。

届出るときは、入籍する者が十五歳未満のときは法定代理人がしなければなりません。また、入籍届は、子供の戸籍がある市役所か町村役場でも、母の戸籍がある市役所か町村役場でもできるし、届出人の所在地の市役所か町村役場でもできます。

されるときは、表面に「年賀」と朱書きしてください。

▽年賀状は市内、県内、他府県に区分けをし、簡単な紙札をつけ、十文字に束ねて差し出してください。

▽転勤、転居、暑中見舞のあいさつ状、新住居表示実施の通知状などにより住所録を整理しましょう。

なお、住所はアパート名、棟番号、室番号や〇〇様方、〇〇ビルなどの肩書まで詳しく書いてください。

年賀状を元旦に
お届けするために
おそくとも
12月20日までに

郵便局では、今月十五日から年賀状の受け付けが始めますが、年末おし迫ってから出されても、元旦の配達に間に合いません。鷹巣郵便局では、年賀状が元旦に配達できるように、次の点についてみなさんのご協力を求めています。

▽年賀状はおそくとも十二月二十日までにお出しください。

▽十二月十八日(日)は年賀状を書きましよう。

▽郵便番号はハッキリと、差出人の住所にも郵便番号を...

▽普通のはがきを年賀状として出

＝昭和 53 年 度＝

保育園児入所
申請受け付け

昭和53年4月より入所を希望する保育園児の受け付けを次により行っています。

記

①申し込み期間

12月1日より12月26日まで

②申し込み先

申請用紙を役場町民課福祉係各保育園から交付をうけて、福祉係に提出してください。

③入園通知

2月下旬まで保護者に可否を通知します。

④各保育園と定員

鷹巣保育園＝90名

うち三歳未満児 30名

南鷹巣保育園＝120名

うち三歳未満児 30名

七日市保育園＝60名

うち三歳未満児 12名

綴子保育園＝60名

うち三歳未満児 12名

中央保育園＝90名

うち三歳未満児 20名

東保育園＝60名

うち三歳未満児 12名

西保育園＝50名

四歳以上児に限る

竜森保育園＝30名

四歳以上児に限る

※なお、現在入園中の方、保留されている方もあらたに申請してください。

保育所とは……………

児童の保育は、本来その両親の家庭において行われることが最も自然の姿であり理想ですが、その家庭において保護者が労働に従事したり、あるいは疾病にかかっているなどのため家庭において十分保育することができない児童を、保護者にかわって保育することを目的としています。

したがって、学校や幼稚園のように教育的要請の見地にもとづくものでなく、家庭の保護者にかわって児童を保育するところです。



保育園の
保育料について

保育園に入所した場合の保育料は、扶養義務者の所得（負担能力）により、無料から12階層に分けられて徴収されることになっています。

下記の表は、52年度保育料の徴収基準表ですが、53年度は各

階層とも10%程度の加算が見込まれます。

なお、入所や保育料など詳しいことは役場町民課福祉係にお問い合わせください。

()内の金額は、2人目からの保育料です。

昭和52年度保育料徴収金基準表

各月初日の在籍措置児童の属する世帯の階層区分		徴収金基準額（月額）		
階層区分	定 義	3歳未満児	3歳以上児	
A	生活保護法による被保護世帯(単給世帯含)	0円	0円	
B	A階層を除き前年度分の市町民税非課税世帯	0	0	
C ₁	A階層及びB階層を 除き、前年分の所得 税非課税世帯	前年度分の市町村民税のうちの均等割のみの世帯（所得割非課税世帯）	(1,520) 3,050	(1,300) 2,600
		前年度分の市町村民税のうち所得割課税額が5,000円未満である世帯	(2,070) 4,150	(1,850) 3,700
C ₂	前年度分の市町村民税のうち所得割課税額が5,000円以上である世帯	(2,370) 4,750	(2,150) 4,300	
D ₁	前年分の所得税課税額が3,000円未満である世帯	(2,850) 5,700	(2,620) 5,250	
D ₂	前年分の所得税課税額が3,000円以上15,000円未満である世帯	(4,050) 8,100	(3,820) 7,650	
D ₃	前年分の所得税課税額が15,000円以上30,000円未満である世帯	(4,150) 8,300	(3,920) 7,850	
D ₄	前年分の所得税課税額が30,000円以上60,000円未満である世帯	(5,270) 10,550	(5,050) 10,100	
D ₅	A階層及びB階層を除き前年分の所得税課税額が60,000円以上90,000円未満である世帯	14,600	保育単価(ただしその額が14,150円をこえるときは14,150円)	
D ₆	前年分の所得税課税額が90,000円以上120,000円未満である世帯	20,700	保育単価(ただしその額が20,250円をこえるときは20,250円)	
D ₇	前年分の所得税課税額が120,000円以上150,000円未満である世帯	保育単価(ただしその額が34,400円をこえるときは34,400円)	保育単価(ただしその額が28,700円をこえるときは28,700円)	
		保育単価(ただしその額が39,000円をこえるときは39,000円)	保育単価	
D ₈	前年分の所得税の課税額が150,000円以上180,000円未満である世帯	保育単価	保育単価	
D ₉	前年分の所得税の課税額が180,000円以上である世帯	保育単価	保育単価	

「一年をふりかえる」

広報紙のなかから

一月(睦月)

4日 出初式 鈴木祐一郎(綴子) 佐藤仁一郎(沢口)の両氏に有功章

5日 二百五十名が参加して新年書きぞめ大会

18日 三歳児「むし歯のないよい子」二十五人を表彰

19日 芸文協新春懇談会

▽墓地公園造成地を鉢巻山附近と決定、用地買収にはいる。

▽町交通安全協会が交通事故発生件数半減の成果が認められ、全日本交通安全協会会長表彰を受ける

▽異状寒波が続く、真冬日(最高気温が零度以下)が二十一日にも達する(昭和二十年につく三十二年ぶり)

▽第三回広報写真コンテスト、特選は藤島貴美人さん

二月(如月)

7日 町民税の申告始まる 三月十五日まで

11日 第十五回町民スキー大会 猛吹雪のなかで熱戦展開

16日 青年が「町政を語る会」を開催、四十人の青年が参加し活



湯の岱のボーリング

発な質疑

20日 町民卓球大会

27日 第十二回読書感想文コンクール表彰式

27日・28日 町内バスケットボール大会

28日 全町協力員会議 永年勤続者七人に感謝状

▽五日から湯の岱地区で、待望の温泉ボーリング始まる

▽十日から十四日まで関東、関西の出かせぎ事業所訪問に沢口、綴子両農協から初の訪問

▽綴子小の佐藤隆寿君の「百羽のつる」が、第七回世界児童画展においてみごと特選の文部大臣賞

▽町長への手紙強調月間

三月(弥生)

8日 19日 定例町議会 一般会計予算二十八億二千四百万円に、国保会計は六億七千万円に、国保加入世帯は五十三%

11日 入学おめでとう大会

12日 生涯教育奨励員並びに生涯教育地区相談員会議

20日 建設技能組合青年部が、保育園などの施設修理に努力奉仕

25日 27日 第二回町九人制バレーボール大会

▽日本教育版画コンクールで、中央小の相馬重子さんが最高賞の「推奨」に選ばれる

▽成田真人さん、献血三十回の功労で銀色有功章

1日 1日 尿浄化槽設置要綱が施行される

四月(卯月)

1日 尿浄化槽設置要綱が施行される

3日 綴子川でクリンアップ作戦展開

6日 町立では五つ目の北保育園 糠沢にオープン

13日 知事の市町村訪問 県立図書館の分館建設など四項目について要望

14日 綴子児童館落成式 工事費は一千五百五十万円

15日 用途地域都市計画案公聴会 開く

23日 第二回母と子の交通安全大会

23日 第十五回河田杯マラソン大会

26日 臨時町議会 墓地公園特別会計の設置、町税条例一部改正など十議案提出

▽春の生存者叙勲で成田末吉、秩父威仙両氏が勲五等瑞宝章を受賞

▽鷹巣気象通報所、正式に存続決定

▽中央公園さくらまつり 二十九日から五月五日まで

▽商工青年部、鷹巣地区婦人会が清掃奉仕

▽一日 五日新入学児童指導強化期間、六日 十五日春の全国交通安全運動

五月(皐月)

9日 保健補導員大会

13日 町内小学校交歓陸上大会 (新記録十、タイ記録二)

15日 全県(ラブナ)大会

23日 朝野球十周年記念祭

29日 ヘラブナ東北北部地区大会

3日 秋田県人会創立十五周年記念式典、アルゼンチン秋田県人会創立三十周年記念式典出席および移住者激励のため南米へ

▽鷹中女子剣道部が東北大会で第三位に入賞

六月(水無月)

12日 町民ハイキング 幼稚園児から六十歳台まで六十数名が参加し、自然観察など楽しむ

20日 25日 町民バレーボール大会

20日 28日 定例町議会 一般会計三十億三千五百万円余に、基幹集落センター建設費など補正

26日 町内小学校バレーボール大会 女子は竜森、男子は鷹巣が優勝

29日 三の渡橋竣工式

要求米価実現農業者大会

▽鷹巣養鶏センター育成舎五棟が総工事費三千四十八万円で完成

▽フィンランド大使一行が大野台を視察

▽鷹巣読書会で合評会十周年記念誌「夢現」を出版

▽秋田魁新報社主催の「新観光秋田三十景」の投票で、鷹巣中央公園が六万二千六百四十四票の得票を得て第十一位で入選

七月(文月)

3日 青年体育祭球技大会

10日 参議院議員通常選挙

10日 11日 町内学童野球大会



八月十八日の歩行者天国

17日 八郎潟町との交歓テニス大会

24日 消防団訓練大会
全日本産業人バレーボール秋田県予選会鷹巣大会

30日 臨時町議会 墓地公園用地取得金の補正など

31日 全日本大学選抜相撲秋田大会 近大が初優勝

▽湯の岱地区のボーリングで湯脈を掘りあてる、三十八度の湯が毎分二百五十リットル噴出

▽全県農近ゼミナール大会で、最高称号の指導農務士に畠山慎之進、三沢勇悦の両氏、経営農務士に米沢正一氏が選ばれる

▽湊屋さんが「おはよう野球大会」に豪華な優勝旗贈呈

▽鷹巣室内音楽合奏団が誕生

▽斉藤博志君、木村恭子さんの二人

人が県海外研修団員として、二週間にわたりソ連を訪問

▽佐藤健一さん、中島静子さんの二人は、日中友好秋田県農業青年の翼で中国を二週間にわたり視察

八月(葉月)

1日 鷹巣混声合唱団創立二十五周年記念演奏会

4日 早期開通をめざして鷹巣町田代町広域基幹林道大摩当線開発促進期成同盟会を設立

7日 全町家庭バレーボール大会

8日・9日 鷹巣町子ども会リレー 養成キャンプ講習会

13日 輪島、貴の花、若三杉など大相撲一行来町

15日 成人式 二百六十四人がおとなの仲間入り

16日 田中中橋竣工式

18日 米代町で歩行者天国

28日 第十五回町民体育祭 総合で沢口が優勝

▽鷹中の畠山正人君、東北中学校体操大会で個人優勝

▽全国ちびっ子相撲大会で鷹小の木村清己君が横綱に

▽広報ファイル毎戸に配付

九月(長月)

1日 公民館定期講座交流会

11日 全町子ども会相撲大会 舟場チームが二連勝

13日 竜森小創立百年記念式典

19日 28日 定例町議会 一般会

計三十一億六千九百万円に、除雪対策費など補正

24日 三の渡児童館竣工式

29日 勤労者体育センター落成 総事業費一億七百八十二万四千円、プールは二十五リットルの七コースのほかに子ども用プール

▽敬老会 十一日から各地区で行われる。当町の七十歳以上の敬老者は男七百二十人、女一千三人、計一千七百二十三人で昨年より六十一人の増。

▽文部大臣から体育功労者に長崎佐太吉氏、優良団体に鷹巣庭球クラブが表彰される

▽全日本絵画コンクールで西小の佐藤和則君が最高の金賞を獲得

▽竜ヶ森に山小屋が完成

十月(神奈月)

3日 体育館で前進座「柳橋物語」公演

7日 一般地方法道大館、鷹巣線改良促進期成同盟会設立

10日 町民駅伝大会 青年の部で綴子が六連勝

17日 民生委員制度五十周年記念のつどい 秩父氏など十二名に感謝状

23日 西小学校創立百周年記念式典

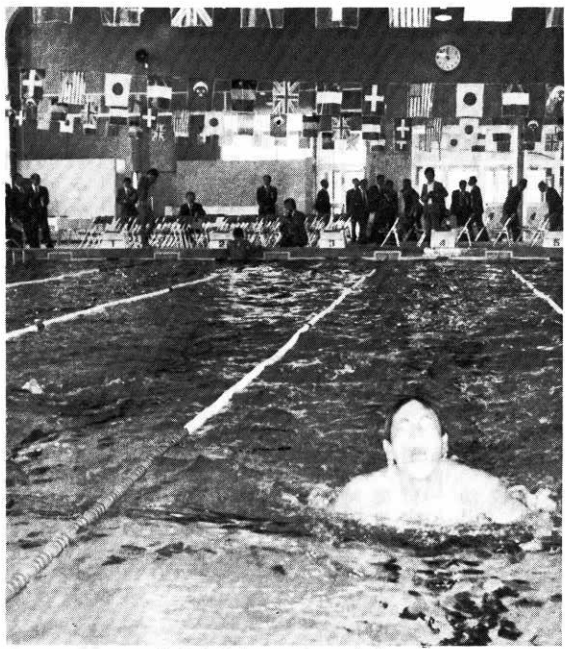
町民つり大会、太公望でにぎわう

25日 南中学校創立三十周年記念式典

▽七日市基幹集落センター着工

▽墓地公園造成工事スタート、面積二万一千三百六十八平方尺、一千三十区画を造成する予定

▽七日市松沢、黒森にテレビ共同受信施設



勤労者体育センター(プール)

▽石岡喜正さんが行政警察庁長官表彰

▽盛岡外科医院が町に「救急用自動蘇生器」贈る

▽当町が防衛庁長官表彰を受ける

十一月(霜月)

9日 農業後継者対策協議会発足、学校教育との連携は南小を指定

20日 鷹巣阿仁部家庭婦人バレーボール大会

27日 全県家庭バレーボール大会

28日 12月1日 第三回九人制バレーボール総合選手権大会

▽全日本健康優良児中央審査で、綴子小の高橋将樹君がみごと特選健康優良児に選ばれる。西小学校も二年連続で県の健康優良校に

▽建設技能職業訓練協会が技能者養成の功績が認められ、労働大臣表彰を受ける

▽中央公園に「いこの森」造成

▽湯の岱温泉の分析は、リュウマチや高血圧などに効くとの結果が出る

十二月(師走)

4日 秋田・大館・鷹巣交歓バレーボール大会

15日 30日 定例町議会

▽都市計画用途地域の決定がなされ、十二月十五日より実施

▽一日 10日 年末交通安全運動

『世代間の交流』で 祖父母の偉さをわかる

『脇神若妻学級』

きびしい不況風が強くなってく
る折柄、脇神若妻学級では、長い
人生を生き抜いてきた老人たちの体
験を子どもたちに伝えようと、十
一月十二日、老人たちと孫たちと
の交流学習会を開いた。

この日のテーマは、『世代間の
交流』で、老人たちからは部落の昔
の生活についての語り聞かせと、
わら細工の講習があった。

小猿部川や小森川の氾らんの大
洪水で家が水びたしになった時の
こと、それぞれの家のまわりには
大きな木があつてよじのぼつて遊
んだこと、どこの家でも貧乏で生
活が苦しかったことなど、子ども



子どもたちにわら細工の講習

たちは目を丸くして聞いていた。
踊るようにわらの先が動いてつ
ぎつぎとできあがってゆく、ワラ
グツやゾウリを見てその器用さに
子どもたちは目をみはっていた。
よぼよぼのおじいさん、おばあ
さんが、こんなにはすばらしい技術
をもっていること、苦しい長い人
生を生き抜いてきたそのたくまし
さに、子どもたちは尊敬の気持ち
で見直したのか、自分の家のこと
など質問して聞いていた。
やがてくるきびしい世代に立ち
向う姿勢づくりのよい学習であつ
た。

図書館で開館時間 の延長と移動文庫

町の図書館は日頃よく利用され
ていますが、読書する人たちのこ
とを考へ、十二月一日からつぎの
ように開館時間を延長しています。
▽月・土曜日 午前八時三十分か
ら午後六時まで。
▽日曜日 午前八時三十分から午
後四時三十分まで。
▽祭日・年末年始は休館。

誰れも、いつでも気軽に読書が
でき、町の読書人口が増えること

をねがって、図書館では近日中に
鷹巣町公民館坊沢分館と栄分館に
移動文庫を開設することにしまし
た。近くの方はご利用ください。

『消防設備士試験』

消防設備士の甲・乙種の講習会
および資格試験が次のとおり行わ
れます。

▽講習会 講習は一月中に県正庁
で行われます。受付は十二月二
十三日まで。

▽資格試験 試験は五十三年二月
二日に県正庁、自治会館、東高
校を会場に行われます。

願書受付は、五十三年一月一
日から一月十三日まで。

講習会および試験についてのお
問い合わせは、鷹巣消防署へ。

冬期間 十カ所で 踏切の敷板を撤去

大館、能代保線区では、冬期間
の排雪列車の運転効果を發揮する
ため、冬期間車両の通行しない踏
切の敷板を明年三月三十一日まで
一時取りはずしてまいりますので、
ご注意ください。

当町関係の踏切は、いずれも農
道として利用しているところで、
奥羽本線では今泉の根立場、前山
の村向、坊沢の冷水岱、十八綱、
上海老留、糠沢の下谷地の六カ所
阿仁合線は、中岱地内四カ所とな
っています。

なお、敷板を撤去した踏切には
車両通行止めと敷板なしの標示板
がたてられています。

書きぞめ大会のご案内

新年の書きぞめ大会を次によ
り開催いたしますので、お気軽
に参加くださるようご案内いた
します。

日時 一月七日 午後十二
時半から

会場 鷹巣公民館ホール

課題 自由(大きさも)

出品 一人一点

審査部門 幼児、小学校、中学
部、高校、一般の五
部門

入選発表 当日会場で表彰

用具 用具、紙、手本など

一切各自で自参して
ください。
作品返却 作品はお返ししない
ことを原則とします。

作品展示 入選作の一部を一月
九日から十六日まで、
公民館に展示します。

参加申込 一月五日まで公民館
に申し込んでくださ
い。

※その他不明な点は、鷹巣公民
館におたずねください。
(電話二一一三〇)

読書感想文コンクール

第十三回鷹巣町読書感想文コ
ンクールを次により行いますの
で、多数の応募をお待ちします。

応募資格 小学校、中学校、高
校、一般の四部門

課題図書 特に定めませんが、教
科書、雑誌は対象と
しません。

字数 小学校の部は四百字
詰原稿用紙三枚以内、

その他の部は五枚以
内

応募締切 五十三年一月末日
入選発表 五十三年二月下旬

表彰 最優秀賞、優秀賞、
努力賞(各部門とも
若干名)

応募先 鷹巣公民館
※その他不明な点は、鷹巣公民
館におたずねください。

国民健康保険の 届出はお早めに!!

	こんなときには 手続きを	手続きに必要な もの
国保にはいる場合	転入したとき	印鑑
	職場等の健康保険 をやめたとき	印鑑、職場の健康 保険をやめた証明 書
	子どもが生まれた とき	印鑑、被保険者証 母子手帳
国保をやめる場合	生活保護をうけな くなったとき	印鑑
	転出するとき	印鑑、被保険者証
	職場の健康保険に はいったとき	印鑑、両方の被保 険者証(職場の保 険証が未交付のと き証明できるもの)
	死亡したとき	印鑑、被保険者証
その の	生活保護をうける ようになったとき	印鑑、被保険者証
	町内で住所がかわ ったとき	印鑑、被保険者証
	世帯主や氏名がかわ ったとき	印鑑、被保険者証
他	世帯をわけたり、い っしょにしたとき	印鑑、被保険者証
	子弟が修学で他の 市町村に転出する ため、別の被保険 者証が必要とき	印鑑、在学証明、 被保険者証
	出かせぎなどで長 期間県外へ行くた め、別の被保険者 証が必要とき	印鑑、被保険者証

※上記のような場合は、14日以内に必ず届出をしなければなりません。
もし届出が遅れますと、病气やけがをした場合に保険診療が受けられません。くわしいことについては、役場保険衛生課係へお問い合わせを。



年末・年始 役場の仕事

年末、年始の役場関係の事務は、十二月二十九日から来年の一月三日まで休みます。
ただし、一部は次のとおり仕事を行います。なるべく二十八日前に用事をすませるようご協力をお願いします。
▽町民課戸籍係
二十九日の午後二時まで。印鑑

証明等必要な方は、できるだけ早めに取るようにしてください。
▽収入役室
二十九日の午後二時まで支払いを行います。
▽税務課徴収係
二十九日の午後二時半まで税の収納を行います。
▽衛生センター
三十一日の正午まで操業します。センター運転中は、し尿の汲み取りも平常通り行います。年末近くになると、汲み取り申し込みに応じきれない状態ですので、早めに申し込むようにしてください。
年始は、一月五日より日程表どおり収集します。
※ゴミ収集については、日程表どおり二十八日で終了します。
各家庭では、年末年始は集積所へ絶対にゴミを出さないよう、特にお願います。
年始は、一月四日より日程表どおり収集いたします。

▽合格発表表 保健科二月二十八日、看護科二月九日
▽試験場 県立衛生看護学院
▽提出書類 入学願書、戸籍謄本、資格証明書、内申書、写真、健康診断書、受験料(五百円、現金または秋田県収入証紙)
▽願書提出期間 保健科一月十四日、看護科一月十五日、一月十四日
▽修業年限 保健科一カ年、看護科昼間二カ年、夜間三カ年
▽試験日 保健科二月十四日、二十一日、看護科二月一日、二日
▽試験場 県立衛生看護学院
▽提出書類 入学願書、戸籍謄本、資格証明書、内申書、写真、健康診断書、受験料(五百円、現金または秋田県収入証紙)
▽願書提出期間 保健科一月十四日、看護科一月十五日、一月十四日
▽合格発表表 保健科二月二十八日、看護科二月九日

衛生看護学校 学生募集

県立衛生看護学院(保健科、看護科)では、次の要領で学生を募集しています。
▽募集人員 保健科四十名、看護科八十名(昼間五十名、夜間三十名)

来春卒業の中学生へ

防衛庁では、ただ今陸・海・空の自衛隊生徒を募集しております。教育期間は四カ年で卒業と同時に三等陸(海・空)曹に任命され高等学校の卒業資格が取得できます。また教育期間中は特別職の国家公務員として待遇され、学資、食費等は無料で初任給八万五千元が支給されます。
願書の受付は、十二月二十三日まで。志願書の請求及び提出、問い合わせは自衛隊大館出張所(電話大館四二二二九八)へ。
第一次試験は一月五日です。



お出かけはひと声かけてカギかけて 年末・年始の総合防犯運動

昭和52年12月11日～53年1月5日

一尺の目盛付き ものさしについて

特定分野の計量（建築業、和裁関係など）の不便を解消するため、このたびかね尺、クジラ尺の製造販売を認めることになりました。

ただし、この措置はあくまでもメートル系単位で行うという現行計量法の原則を変更するものではありませんので、念のため申し添えます。

今回認められるものは、▷さしがね、コンベックス、巻尺など建築関係のもの▷タタミ製造などに使う竹製のものさし▷和裁用の竹製クジラ尺・ものさし…となっています。

また、計量器の表示については、ものさしの尺、寸相当個所にメートル単位の表示をしたほか、ヤミ商品との区別を明らかにするため、メーカーの商標等が表示されたものが販売されます。



一線美術会会員 九島素二氏

おしらせ

十二月の健康相談

成人健康相談は、二十八日です。時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査なども行います。

妊婦健康相談は、十九日です。時間は、午前九時半から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査なども行います。

鷹巣健康相談は、十九日です。時間は、午前九時半から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査なども行います。

鷹巣健康相談は、十九日です。時間は、午前九時半から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査なども行います。

善意

象に、二十一日午前九時半から離乳食実習指導を鷹巣公民館調理室で行います。また、午後一時からは家族計画の必要性とその実施指導を保健相談室で行います。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。▽新田中||石郷岡忠さんから亡妻キノ子さんの香典返し 五五〇〇円

▽岩坂||田村寿一さんから亡父辰男さん、亡母栄さんの香典返し 五〇〇〇円

▽桜木町||長谷川久一さんから亡父久さんの香典返し 三〇〇〇円

▽今泉||成田金男さんから亡父吉太郎さんの香典返し 三〇〇〇円

▽綴子下町||堀内フヂエさんから亡夫一義さんの香典返し 二〇〇〇円

▽三吉町||河田秀寛さんら亡父秀雄さんの香典返し 三〇〇〇円

慶弔だより

11月16日~11月30日

誕生おめでとうございます

- 佐藤 史子(正孝二女)新松葉町
- 岩井 勤(聡 長男)学校通
- 千葉 光(勤 長男)伊勢町
- 五十嵐 愛(健司郎長女)太平町
- 日景奈美子(博幸 長女)東仲通

おくやみ申し上げます

- 大川惣次郎(78歳)三ノ渡
- 成田惣二(67歳)太田
- 成田吉太郎(80歳)今泉
- 堀内一義(55歳)下田
- 村上トヨ(69歳)田

九島 明子(克美 長女)妹尾館
長田 正樹(正 長男)前野
二人の前途を祝福いたします

- 伊藤 雅樹 新田中
- 津谷 祐子 相善町
- 出川 幸一 糠沢
- 三野 重孝 大堤
- 萩野 十和子 秋田市
- 佐賀 正博 元新町
- 内山 栄子 向黒沢
- 桜田 栄子 合川町
- 島山 栄子 藤沢
- 島内 道彦 糠沢
- 佐藤 賢一 大館市
- 古本 繁子 根木屋敷
- 藤山 進子 昭和
- 仲村 唱子 松沢
- 大川 茂男 秋田市
- 小塚 スミ子 今泉
- 田中 龍生 堂ヶ岱
- 田中 栄子 大潟村
- 小笠原 幹夫 前山
- 成田 和子 東横町
- 成山 茂幸 藤株
- 小塚 登志子 舟場